BikeJIN

九州特集90ページ! 秋の特別増大号

11
November 2017
Vol.177
毎月1日発売
特別定価880円
for tasty life

培倶人

別冊付録
\この秋、コレ着たい!/
最新秋冬ファッション
2017▸2018

BikeJIN祭り @熊本・HSR九州
最終案内

みんなで応援しよう!

ついに開通!
南阿蘇のアクセスが短縮
九州北部集中豪雨
大分・日田はもう元気です!

行こうぜ! 九州

総力特集 90ページ

阿蘇の鉄板ロード徹底紹介

・阿蘇パノラマライン ・ミルクロード ・やまなみハイウェイ

最新道路事情を完全網羅
阿蘇・旅の相棒マップ

BikeJIN 培倶人 11 November 2017 Vol.177

総力特集 行こうぜ! 九州

別冊付録 最新秋冬ファッション

BikeJIN VOL.177 2017年11月号（毎月1日発売）9月30日発売 第14巻第11号通巻199号
発行・発売 株式会社 枻（えい）出版社 〒158-0096 東京都世田谷区玉川台2-13-2 メディアプロモーショングループ（広告） Tel 03-3708-6051 坂本郁 Tel 03-3708-5181

枻出版社

FUKUDA Motors
www.fukuda-motors.co.jp

BMW
駆けぬける歓び

足がつくことの快感。

余裕を持って足が着く。
ローダウン仕様のGSは緊張感とは無縁。
乗り心地が柔らかいサスペンションに身を任せ
フラットツインのつぶやきに耳を傾ける。
BMWのバイク作りのロジックを理解できる瞬間。
ぜひ、ご試乗されてその意味をお確かめください。

Motorrad Tokyo-Bay
R1200GS Style Exclusive ¥2,480,000

BMW MOTORRAD GS FUN RIDE 2017 in ASAMA
■開催場所：群馬県嬬恋村 浅間火山レース跡地 ■開催日時：10月15日(日) ■参加費用：6,000円
※ミニトレーニング、昼食等オプションあり。前日からのキャンプ参加もあります。詳しくはお問い合わせください。



営業時間［平 日］AM9:15～PM9:00（整備・修理受付は PM6:00 迄）［土日祝］AM9:15～PM6:00［定休日］毎週月曜、第一火曜日

名車には名車にふさわしい思いやり
FUKUDA motors
〒135-0031 東京都江東区佐賀1-4-9
Tel.03-3630-9751 Fax.03-3630-9754

雑 雑誌 17605-11 特別定価880円 本体815円 時 次号発売まで
4910176051170
00815

長崎エリア

九州最西 夕日の国

ながさき サンセットロードを走る

もしアナタが最高に美しい夕日が見たいなら 長崎へ向かうことを強くオススメする 九州最西に位置する長崎は 全域にわたって美しい夕日が望めるのだ 今回は夕日を求めて、長崎を縦断！



Access

福岡空港
↓
生月島
約2時間30分

長崎IC
↓
生月島
約2時間10分

太陽が沈む場所はアナタ次第だ

みなさんは「ながさきサンセットロード」をご存じだろうか？長崎と言えば、グラバー園、中華街、眼鏡橋、ちゃんぽん、カステラ、平和祈念像、隠れキリシタンの教会群……。有名な観光地はいくらでも出てくるが、ライダー的なスポットと言えば、この道だ。「ながさきサンセットロード」とは、長崎県全域にわたって延びるシーサイドの総称で、九州最西に位置する長崎は、走る海沿いの道すべてが〝夕日スポット〟となっている。このことからこの名前が付けられ、国土交通省が定める〝日本風景街道〟にも登録されている。

海の向こうに沈む夕日は、ある場所では橋のアーチの間に落ちていき、ある場所では教会の先端をかすめる。そしてある場所では長崎の海に散らばる大小さまざまな島をオレンジ色に染めながら日は沈む。潮風に吹かれながら、太陽の存在をいつも以上に意識して走り、アナタにとってのベストな夕日を求めて走るツーリング、なんていうのもまたいい。

前述したように、長崎には魅力的な場所やグルメがたくさんあるので、スポットには事欠かない。そんな魅力いっぱいのエリアに〝夕日〟というエッセンスを加えたツーリングなんていかがだろう？

Knowledge

ながさきサンセットロードとは？

長崎西部のシーサイドラインは「ながさきサンセットロード」と呼ばれて親しまれている。海抜数mの海を間近に眺める道から、荒々しい岩肌を切り開いて作られた道など、シーサイドラインといっても走り心地や海が見せる景色はさまざま。そこに時間や天候の要素が加わり、まさに無数の表情を見せてくれる道なのだ。生月島の最北端・大バエ灯台から最南端・野母崎まで約4時間ほど



長崎はツーリングするのにちょうどいいサイズ！



地図上からみると、島ばかりで入り組んでいて、アクセスが悪そうに見える長崎県。しかし、交通網も発達していて、福岡県から長崎まで約2時間と意外と近い。そして広く見える長崎県も直径約100㎞と、ほどよいスケール感。可能なら1日使ってじっくり走りたい。そして、長崎には高速道路以外に、「フェリー」というアクセス方法がある。この方法を使えば、熊本から30分で島原に行けてしまうのだ。長崎にアクセスするならフェリーという選択肢も視野にいれておこう

編集 モリ

帰社時間に夕日を拝んだことがない（マジで）、いつも帰りが遅い夜行性の本誌編集部員。「最高の夕日が拝める」と聞いて、長崎に飛んだ

写真／西野キヨシ　文／盛岳郎　取材協力：フリーマン福岡本店
TEL092-503-0091　http://www.freeman.bmw-motorrad.jp/

橋を渡るたびに道は表情を変える

夕日を求めて長崎県を縦断！

今回、ワタクシ編集モリは、「LC＋レンタルバイク」で福岡から長崎にアクセスするという方法で2泊3日の長崎ツーリングを敢行した。今回の目的は「ながさきサンセットロード」を走ること、つまり「最高の夕日を見る」というのがこのツーリングのテーマだ。

福岡のBMW正規ディーラー・フリーマンでお借りしたRナインTアーバンG／Sを走らせ、まず向かった先はながさきサンセットロードの松浦地区にある「道の駅松浦海のふるさと館」。目当ては〝限定20食〟の紅白丼定食だ。

その名の通り2色の海鮮を使った紅（サーモン）、白（ブリ）が鮮やかな丼ぶりで、休日は12時前には売り切れてしまうそう。言い忘れていたが、僕はすでに「ながさきサンセットロード」を走行中。

広域にわたって美しいシーサイドが続くのも長崎の特徴で、コロコロと表情を変えるシーサイドラインに心躍らせながら、次の目的地、平戸地区にある「生月島」を目指す。

松浦地区



紅白丼定食
700円

道の駅 松浦海のふるさと館

道の駅なので地元、松浦で捕れた新鮮な野菜や海鮮、名産品がならんでいる道の駅。写真の「紅白丼定食」は700円というリーズナブルな価格ながらボリュームも満点。確実に食べたい人は昼前に着けるようにスケジュールを組もう



長崎県松浦市
志佐町庄野免226-30
TEL0956-72-2278
営業時間：
7:00～19:00
休館日：なし

平戸地区



生月大橋のふもとにある「道の駅生月大橋」で“本土最西北端の島”の到達証明書（100円）はせっかく来たなら忘れずにゲットしよう

生月サンセットウェイ

区間距離約10㎞、生月島の西側を走るシーサイドライン。切り立った荒々しい山、太陽がきらめく美しい海を眺めながら大自然のパワーを感じずにはいられない道だ

区間距離：約10.2㎞
通行料金：なし　冬季閉鎖：なし
問：平戸観光協会
TEL0950-23-8600
http://www.hirado-net.com/





生月サンセットウェイに入ると、だんだんと緑が深まると同時に、ぐんぐん標高が上がっていく

生月大橋を渡り、県道42号をわき道にそれる。生月島の西側の通る道こそが「生月サンセットウェイ」だ。徐々に道がタイトになっていき、少しずつ標高が上がっていくとともに濃くなっていく緑。そして、トンネルを抜けたら一気に視界が開け、日本離れした圧倒的なスケールの道が僕を待ちうけていた！　す、すごい……。約10㎞ほどの短い道だが、唯一無二のこの景色は、このためだけに訪れる価値があると思わせてくれる道。長崎をツーリングするなら絶対に行くべきスポットのひとつだ。ちなみに、この「生月島」は「日本本土最西北端の地」。生月大橋の麓にある「道の駅 生月大橋」で到達証明書（100円）が手に入るので、せっかくきたなら、ぜひとも手に入れよう。

生月サンセットウェイを堪能していたら、気が付けば日が傾き始めている。バイクを走らせ、向かった先は佐世保地区にある「船越展望所」。今回の目的である、夕日を見るためのスポットだ。

九十九島（くじゅうくしま）と呼ばれるリアス式海岸の群島が眼前に広がり、その向こうに沈む夕日は1枚の絵のように見事に調和が取れていて本当に感動的だった……はずが、あいにくの曇り空。太陽は1度も顔を見せずに海の向こうに沈んでいった。

ただ、ぼんやりとオレンジに染まった空でさえこんなに素晴らしい景色なのだから、ここは最高の夕日スポットなのは間違いない。太陽が沈んだら佐世保市街に向かい、定番だが「佐世保バーガー」を食べて英気を養い、今日1日のツーリングの疲れを癒した。

佐世保・佐々地区

船越展望所

ながさきサンセットロードからもう1本海沿いの道にある夕日スポットで、美しい九十九島を一望することができる。展望所のそばに駐車場があるので、バイクでも気軽に立ち寄ることができる

長崎県佐世保市
船越町147
問：佐世保観光
情報センター
TEL0956-23-3369
https://www.sasebo99.com/





ビッグマン 佐世保京町本店

佐世保市街にあるベーコンバーガー発祥のお店。自家製ベーコンとパティを使った、フワフワ＆ジューシーな「佐世保バーガー」が食べられるお店。イートインだけでなく、テイクアウトも可能だ



厚切りベーコン
ステーキバーガー
1296円

厚さ1㎝の巨大なベーコンを豪快に挟み込んだ1品。数量限定メニューだ



長崎県佐世保市
上京町7-10
TEL0956-24-6382
営業時間：
10:00～22:00
定休日：不定
http://www.sasebo-bigman.jp/

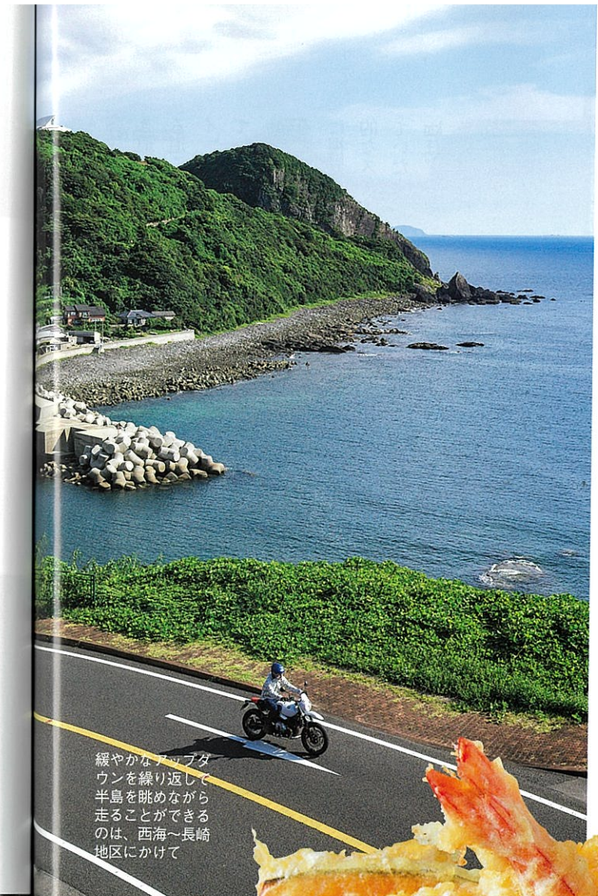
美しい夕日に心が暖まる

早朝に佐世保を出発し、いくつもの橋を渡って南下し、西海地区にやってきた。前日もおいしい海鮮を食べたのだが、キレイな海をずっと眺めながら「ながさきサンセットロード」を走っていると、やはり海鮮が食べたくなる。

海鮮の引力に引き寄せられるまま、立ち寄ったのは西海市にある「子安丸」。サンセットロード沿いにあるお店で、ここで僕は思わずメガ盛り丼を注文。あふれんばかりのお刺身、海老などの天ぷらもそえられ、海鮮を2日連続で堪能。やっぱり海鮮丼は最高だ！

のんびりと景色を眺めながら長崎の最突端、「野母崎」を目指して走らせる。大パノラマのシーサイドを走る西海地区は、長崎の全貌がぼんやりと見える。遠くに野母崎を見据えて、海の向こうには天気が良ければ五島列島を望むことができる。長崎サンセットロードのスケール感と海がそうさせるのか、終始穏やかな気持ちで、潮風を身体に浴びながら、ゆるやかなアップダウンを繰り返しながらのんびり走っていく。

昨日とは打って変わって、頭上にきらめく太陽がまぶしい。今日こそ最高の夕日が拝めそうだ！　期待に胸を膨らみ気分が上がるが、急ぐ必要はない。時間も気にしなくていい。目的は夕日だから、僕の立ち止まるべき場所、時間は太陽が教えてくれるから。東京から約1000kmも離れた長崎の地で、僕はバイクの最大の魅力である〝自由〟ということを改めて感じていた。



緩やかなアップダウンを繰り返して半島を眺めながら走ることができるのは、西海〜長崎地区にかけて

西海地区



メガ盛り丼
1780円

はみ出るほど盛り付けされた海鮮と天ぷら。この井には海の幸からとったダシが効いた、これまたおいしい味噌汁がついてくる

子安丸

西海地区「ながさきサンセットロード」沿いにあるお店。反対車線にクルマ5、6台分ほどの駐車スペースがあるのでマスツーリングでも立ち寄ることも可能だ。ほかにも、よくばり丼（1480円）も人気



長崎県西海市西海町
太田和郷3852-12
TEL0959-32-9500
営業時間：11:00 ～ 22:00
定休日：月曜



大島と本土をつなぐ橋「大島大橋」を眺めながら食事をすることができる。スケールがちょうどいい長崎だからなのか、時間を忘れてゆっくりすることができた

徐々に日が傾き始めてきたので、野母崎にいたる国道499号の道沿いにバイクを停めて、夕日が沈むのを待ってみる。「夕日を見る」ということを目的にすると、すべてにゆとりが出てくる。太陽を見て行動するので、自然とバイクと自分が深く結びついているような気持ちにもなるし、時間はあまり気にならなくなる。

これは、どこからでも美しい夕日を見ることができる「ながさきサンセットロード」だからこそ。気の向くまま走って、好きなところで日が沈むのを待つ……。なんて贅沢なツーリングなんだと思っていると、気が付けば道路もバイクもすべてがオレンジ色に染まっていた。最後のひとすじが海の向こうに消えるまで海を眺めて、あたりが暗くなって夜が訪れてもしばらくの間、僕の瞼の奥にはさっきの夕日がしばらく残っていた。

今日の宿泊地に行く前に、せっかくなので、と「1000万ドルの夜景」で有名な稲佐山に登り、長崎の夜景を眺めてみた。そのときふと「今日、キレイなモノしか見てない！」と気が付いた。そんな素敵な1日を過ごさせてくれた長崎に感謝しつつ、最高に幸せな僕の夕日を巡るツーリングは終わりを迎えたのだった。

長崎地区



遠くに望む軍艦島の向こうに夕日が沈んでいく。沈み始めたら一瞬だからこそ、夕日は美しいのかもしれない

Access Map



今回走ったのは「生月島」から、長崎市の最突端、「野母崎」までシーサイドラインを走った。長崎まで高速がつながっているので、走ってよしアクセスよしなのが、長崎なのだ

長崎が作り上げた“美”に感動!!



稲佐山展望台

1000万ドルの夜景とも呼ばれる夜景のスポット。魅力は夜だけでなく、晴れた日の昼間には、長崎市街地はもちろんのこと、雲仙、天草、五島列島まで望める

長崎県長崎市稲佐町
TEL095-861-7742
http://inasayama.net/